



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月14日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL http://y-food-h.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 (TEL)03(6206)1271
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年 2月期第1四半期	4,997	49.3	253	74.5	280	87.4	221	123.5
29年 2月期第1四半期	3,347	—	145	—	149	—	99	—

(注) 包括利益 30年 2月期第1四半期 222百万円 (122.7%) 29年 2月期第1四半期 99百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年 2月期第1四半期	50	73	50	28
29年 2月期第1四半期	22	81	22	76

(注) 平成28年2月期第1四半期におきましては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率につきましては記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
30年 2月期第1四半期	9,349	3,891	3,891	3,891	41.6	
29年 2月期	8,590	3,646	3,646	3,646	42.4	

(参考) 自己資本 30年 2月期第1四半期 3,889百万円 29年 2月期 3,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年 2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年 2月期	—	—	—	—	—
30年 2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	9,552	38.4	280	15.4	295	18.6	227	39.3	52	40
通期	19,088	17.5	576	16.9	607	14.5	412	16.7	94	98

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) ー、除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	4,375,059株	29年2月期	4,348,799株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	383株	29年2月期	383株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	4,362,907株	29年2月期1Q	4,341,932株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善等により、緩やかながらも回復基調を続けてまいりました。しかしながら、地政学的リスクの高まりや保護主義的風潮の広がり等、先行きの不透明感は払拭できないまま推移しております。

食品業界におきましては、一部において堅調な推移を見せているものの、依然シェア争いに伴う価格競争等熾烈な消耗戦が継続しており、経営環境は厳しい状況のまま推移しております。

このような環境の下で当社グループは、M&Aによる事業拡大を図るとともに、傘下企業において積極的な設備投資や新商品の開発を推進してまいりました。また、グループのリソースと当社の各支援機能（中小企業支援プラットフォーム）を有機的に結合し収益の最大化を図るとともに、経営効率の高い組織づくりに注力するなど、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は4,997,076千円（前年同期比49.3%増）、営業利益253,529千円（同74.5%増）、経常利益280,896千円（同87.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益221,341千円（同123.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、積極的な設備投資および「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、新商品の開発や販路の拡大等の取り組みをおこなってまいりました。

また、前連結会計年度後半より新たにグループ企業となった純和食品㈱、栄川酒造㈱および㈱エスケープーズが収益面で寄与したことや、楽陽食品㈱において主力商品および新商品の販売が好調に推移したことにより、売上高は3,902,441千円（前年同期比69.4%増）となりました。

利益につきましても、グループの拡大等により売上が伸びたことや、生産性の向上を目的とした設備投資等により原価率が低減した結果、利益は303,011千円（同66.1%増）となりました。

② 販売事業

販売事業につきましても、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への販売強化および企画提案力の向上に注力してまいりました。

その結果、主要得意先への販売が好調に推移したこと等により、売上高につきましては、1,094,634千円（前年同期比4.9%増）、利益につきましては51,241千円（同12.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は9,349,783千円となり、前連結会計年度末に比べて759,730千円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加389,126千円、現金及び預金の増加231,017千円、原材料及び貯蔵品の増加60,112千円および有形固定資産の増加44,274千円があったことによるものです。

負債は5,458,558千円となり、前連結会計年度末に比べて514,779千円増加しました。これは主に、買掛金の増加317,909千円、借入金の増加122,077千円および未払消費税等の減少29,780千円があったことによるものです。

また、純資産は3,891,224千円となり、前連結会計年度末に比べて244,950千円増加しました。これは主に、資本金の増加11,160千円、資本剰余金の増加11,160千円および利益剰余金の増加221,341千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想につきましては、順調な進捗状況となっておりますが、当社グループの特徴、季節性等勘案し、現時点において平成29年4月14日付「平成29年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,754,466	1,985,483
受取手形及び売掛金	2,396,849	2,785,976
商品及び製品	1,355,139	1,311,129
原材料及び貯蔵品	573,157	633,270
その他	126,538	177,402
貸倒引当金	△6,856	△7,754
流動資産合計	6,199,294	6,885,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	523,084	523,443
機械装置及び運搬具(純額)	433,757	438,200
その他(純額)	744,651	784,124
有形固定資産合計	1,701,494	1,745,768
無形固定資産		
のれん	405,043	381,433
その他	46,206	55,958
無形固定資産合計	451,249	437,392
投資その他の資産		
その他	342,566	385,668
貸倒引当金	△104,552	△104,552
投資その他の資産合計	238,013	281,115
固定資産合計	2,390,757	2,464,276
資産合計	8,590,052	9,349,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,319,068	1,636,977
短期借入金	65,000	65,000
1年内償還予定の社債	20,200	19,600
1年内返済予定の長期借入金	656,221	697,011
未払法人税等	103,309	94,990
未払消費税等	102,835	73,054
賞与引当金	63,851	101,644
その他	820,489	881,547
流動負債合計	3,150,975	3,569,824
固定負債		
社債	14,500	5,000
長期借入金	1,610,567	1,691,855
退職給付に係る負債	97,459	50,688
その他	70,276	141,190
固定負債合計	1,792,802	1,888,733
負債合計	4,943,778	5,458,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,287	1,059,447
資本剰余金	1,237,060	1,248,220
利益剰余金	1,355,708	1,577,050
自己株式	△360	△360
株主資本合計	3,640,696	3,884,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,017	5,305
その他の包括利益累計額合計	4,017	5,305
新株予約権	1,560	1,560
純資産合計	3,646,273	3,891,224
負債純資産合計	8,590,052	9,349,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	3,347,218	4,997,076
売上原価	2,588,204	3,839,633
売上総利益	759,014	1,157,443
販売費及び一般管理費	613,743	903,914
営業利益	145,271	253,529
営業外収益		
受取賃貸料	2,081	3,500
補助金収入	3,857	5,192
保険解約返戻金	—	9,496
その他	2,217	13,546
営業外収益合計	8,156	31,735
営業外費用		
支払利息	3,443	3,333
その他	62	1,035
営業外費用合計	3,505	4,368
経常利益	149,922	280,896
特別利益		
固定資産売却益	—	49
特別利益合計	—	49
特別損失		
固定資産除却損	—	1,819
特別損失合計	—	1,819
税金等調整前四半期純利益	149,922	279,126
法人税、住民税及び事業税	56,850	92,528
法人税等調整額	△5,960	△34,743
法人税等合計	50,890	57,784
四半期純利益	99,032	221,341
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,032	221,341

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	99,032	221,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	947	1,288
その他の包括利益合計	947	1,288
四半期包括利益	99,979	222,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,979	222,629
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,303,538	1,043,680	3,347,218	—	3,347,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,497	334,728	361,225	△361,225	—
計	2,330,035	1,378,408	3,708,444	△361,225	3,347,218
セグメント利益	182,459	45,394	227,854	△82,583	145,271

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,902,441	1,094,634	4,997,076	—	4,997,076
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,721	325,583	362,304	△362,304	—
計	3,939,163	1,420,218	5,359,381	△362,304	4,997,076
セグメント利益	303,011	51,241	354,252	△100,723	253,529

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。